

2020年9月18日

業務名称：オンライン／オンデマンド研修実施支援【企画競争】

(公示日：2020年9月9日／公示番号：20c00425000000) について、企画競争説明書に関する質問と回答は以下のとおりです。

独立行政法人国際協力機構
東京センター

通番	該当頁	項目	質問	回答
1	P. 11	プラットフォームの設定・管理について Google Classroomについて	Google Classroom を利用する場合、G Suite の契約は本業務に含めるのでしょうか？（G Suite for Government などのアカウントを JICA がお持ちであれば利用させていただきたいと思います。）	Google Classroom を利用する場合、G Suite の契約は本業務に含みます。
2	P. 12	プラットフォームの設定・管理について デジタル修了証について	P12 にデジタル修了書「LMS を用いてデジタル修了証書を発給する方法を提案ください。」とあります。これは、デジタル修了・資格証明書であるオープンバッジのことを指しますか？	ご理解のとおり、デジタル修了・資格証明書であるオープンバッジのことを指します。
3	P. 11	プラットフォームの設定・管理について 説明会関連について	P11 3) LMS 利用マニュアルの作成および説明会開催について、説明会は研修前に、受注者が各研修生に対してオンラインで実施すると考えますが、受講対象者のインターネットの利用環境は保証されるでしょうか？また、対象研修生は基本的な IT リテラシーは持っていると考えて良いのでしょうか？	参加研修員各人への説明は、ID およびパスワードを通知するメールに英文マニュアルを添付して、基本動作を説明ください。その後の Q&A もメールで行うことを想定します。また、参加研修員各人のインターネットの利用環境および基本的な IT リテラシーは、研修応募書類 (Application Form) で確認します。
4	別紙	オンライン (Live) 講義の実施支援について 字幕と吹き替えについて	コース番号 12 と 13 は、字幕と吹き替えの指示があります。どの国の言語を字幕と吹き替えにするか指示下さい？見積もりに影響します。	対象の課題別研修は、英語で実施することを基本としています。日本語から英語に吹き替え、英語字幕を作成します。

通番	該当頁	項目	質問	回答
5	別紙	オンライン(Live)講義の実施支援について 動画の言語について	コース番号 12 と 13 以外は、字幕と吹き替えの指定がありません。動画は、全て、英語のみの対応と考えて良いでしょうか？	字幕・吹き替えの指定は、研修実施機関との打ち合わせ時に決定しますが、英語以外の言語は想定していません。
6	P. 12	オンライン(Live)講義の実施支援について 現場映像ライブ配信について	P12 3) 現場映像ライブ配信に「現場講義はリハーサル(1回)を行うこととし、5回発注することを想定します」とあります。5回発注するとは、全15コースで、合計5回程度の現場撮影があるという理解で良いでしょうか？もし、異なる理解でしたら、合計何回程度の現地映像ライブ配信が予定されているか指示下さい。	ご理解のとおり、全15コースで、合計5回程度の現場撮影があるという想定です。
7	P. 12	オンライン(Live)講義の実施支援について	受注者は、オンライン研修時には、現場映像ライブ配信支援とLMSのモニタリング以外の活動はないと考えて良いでしょうか？	ご指摘の活動に加え、LMS経由でトラブル対応の依頼があった場合には、受注者に対応をお願いします。
8	別紙	オンデマンド(動画)教材制作について 納品について	一部DVDなどの納品が必要とのことだが、最終成果品として、その他どのメディアで納品すれば良いでしょうか？	オンデマンド教材は、YouTubeにより配信することを原則とします。最終成果品として他のメディアで納品を必要とする場合は、個別に依頼します。
9	P. 12	オンライン(Live)講義の実施支援について 動画のチェックについて	それぞれのオンラインビデオの内容はどの段階でJICAのチェックが必要となるのでしょうか？また、ナレーション用の台本などの提出は必要でしょうか？編集段階でのチェック、オンライン動画に乗せる前のチェックは必要か？	オンライン(Live)講義は、講師が講義内容を作成します。予め作成しておいたオンデマンド(動画)教材をオンライン(Live)講義で利用する場合には、動画作成時に必要事項を確認します。

通番	該当頁	項目	質問	回答
10	P. 12	オンライン(Live)講義の実施支援について 動画制作準備について	フルスペック動画は、番組の構成、ナレーションの台本などは、研修担当者が準備をして頂けるという理解で良いでしょうか？	フルスペック動画の構成、ナレーションの台本などは、シナリオ作成に含むと考えますので、受注者の業務と整理します。
11	P. 11	1) LMS Learning Management System の設定	「LMS は、G suite や Google Classroom の使用を原則としますが、これら以外のサービスを利用する際には、別途 JICA 内にて外部サービス利用の承認が必要」とありますが、例示した 2 つ以外は全て外部サービス利用の承認が必要となっている認識でよいでしょうか？異なるケースがあれば具体的にご教示頂きたい。	ご理解のとおり、例示した 2 つ以外は全て外部サービス利用の承認が必要となります。
12	P. 11	1) LMS Learning Management System の設定	関係機関や JICA 関係者が利用する想定人数をご教示頂きたい。	課題別研修毎に関係者数は異なりますが、15 コースで 70 名を想定しています。
13	P. 11	3) LMS 利用マニュアルの作成および説明会開催	こちらは会場で実施することになるか、オンラインでの開催の想定でよいでしょうかご教示頂きたい。また、後日、不参加の方が閲覧できるようにオンデマンドで見られるようにする必要があるかもあわせてご教示頂きたい。	LMS 利用マニュアルの説明会は、対面・オンライン双方を想定してください。対面の説明会は JICA 東京で実施することを想定します。また、説明会は後日の閲覧に供するためオンデマンド化してください。
14	P. 11	4) 操作に関するヘルプデスクの設置	SNS 等のツールでのやり取りに関して、JICA として承認できないし出来ないツールがあれば例示頂きたい。	SNS ツールはメールを補完するものと考えてください。JICA 標準 PC から利用可能な SNS ツールはありませんが、対象研修員とのトラブル対応を促進する上で、それ以外の PC・タブレットにより対応いただくことを想定しています。

通番	該当頁	項目	質問	回答
15	P. 12	1) Zoom との契約	「研修実施機関によっては、Zoom の利用が認められない場合～代替する web 会議システムを選定」とあるが、その場合に発生する経費については本契約とは別に契約頂ける認識でよいか？また、具体的に企画提案内で触れる必要はないか？	当該経費が必要となる状況が発生した場合には、対応方法を打合簿で確認することとします。企画提案内で触れる必要はありません。
16	P. 12	3) 現場映像ライブ配信	「現場講義はリハーサル 1 回を行うこととし、5 回発注することを想定します(0.5 人日×2 日=1 人日/回)。」とあるが、この経費については積算上は指定のように行い、実際には発生した分での精算となる理解でよいか？	ご理解のとおり、実際に発生した分で精算しますが、精算額が積算額を超える可能性があることが判明した場合には、事前に対応方法を打合簿で確認することとします。
17	P. 12	(3) オンデマンド動画教材制作	撮影において現場取材や撮影が必要な場合、原則として場所は日本国内のみという想定でよいか？それとも海外渡航してでの取材や撮影がはいることがあるか？いずれにしても、移動経費は受託者側負担となるとあるため、東京を起点とした場合に遠方への出張がどの程度、入る可能性があるかご教示頂きたい。	海外での撮影はありません。移動距離が 100Km を超える現場取材や撮影が数回ある予定ですが、現時点で場所を特定することはできません。契約後なるべく早い段階で受注者と研修実施機関との間で場所・実施時期を調整いただきます。

以上